



救命活動協力者へ感謝状を贈呈

～テニスサークルの仲間が一丸となって救命リレー！～

令和7年5月に生駒市体育協会総合S.C.テニスコート（小明町）で発生した救急事案において、6人が迅速かつ適切な救命救護措置を行い、尊い命が救われました。6人は互いに協力して、心肺蘇生やAEDによる除細動を実施し、社会復帰につなげました。

救急活動協力者に対し、本市消防長から感謝状を贈呈します。

■ 贈呈式の概要

◇とき 令和7年7月10日（木） 9:00から

◇ところ 生駒市消防本部3階講堂（生駒市山崎町4番10号）

◇感謝状贈呈対象者

- ・堀内 康司さん
- ・板倉 英三郎さん
- ・高橋 時春さん
- ・河合 靖弘さん
- ・榎本 敬久さん（所用により別日程で贈呈予定）
- ・田中 昌志さん（所用により別日程で贈呈予定）

■ 救急事案概要

令和7年5月5日（月）13:32分頃、生駒市体育協会総合S.C.テニスコートで、テニスサークル仲間（50代男性）が練習中に突然倒れて心肺停止状態になりました。現場に居合わせた6人が互いに協力し、高橋さんは119番通報を、田中さん、板倉さん、河合さん、榎本さんはAEDの搬送、パッド装着、担架に乗せるサポートを、堀内さんは心肺蘇生（心臓マッサージ）・AEDによる除細動（電気ショック）を実施し救急隊に引継ぎました。救急車でドクターヘリのランデブーポイント（離着陸場）への搬送途上に心拍と呼吸が再開し、ドクターヘリにより医療機関へ搬送されました。入院治療後に無事退院、社会復帰されています。

この件に関する報道関係からのお問合せ

生駒市消防署本署（副署長 辻本） ☎0743-73-0119（内線 600）